

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
①	全国理容生活衛生同業組合連合会	消費者ニーズに対応した技術の開発・普及	8,000	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、就活ヘアスタイルの普及という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 就活という社会的動向に着目し、知識・技術水準の向上や若年層の男女の需要喚起を図る姿勢は評価できる。</li> <li>○ 事業の執行時に、就活生及び講習受講者にアンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できる。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講習受講者に対するアンケートでは、講習会実施後の営業活動の状況や技術・サービス水準の向上にどの程度貢献したのか、といった点も意識して成果把握できると良かった。</li> </ul>
②	福島県理容生活衛生同業組合	訪問福祉理容の推進事業	1,600	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、訪問福祉理容専用車椅子の開発と訪問福祉理容の促進という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ コスト削減やメディアを通じた広報活動にも積極的に取り組んでいる点も評価できる。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、就活生及び講習受講者にアンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できるが、施術を受けた感想がまとめられているに過ぎず、数量評価を加えるなど改善の余地がある。</li> </ul>
③	東京都理容生活衛生同業組合	社会ニーズに応える髪型の提案と業界活性化の事業	1,440	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、新しいヘアスタイルの提案(復興ヘア)を通じた営業の振興という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 本事業を流行に敏感な東京で実施したことは消費者ニーズへの対応や広報の面でプラスの効果があり、組合員の営業支援につながったものと評価できる。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、就活生及び講習受講者にヒアリング調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できるが、単なる感想がまとめられているに過ぎず、数量評価を加えるなど改善の余地がある。</li> <li>○ 事業効果の継続性の観点からは工夫の余地があり、メニュー採用に至らなかった店舗にヒアリングするなど再度丁寧な検証して、次の事業につなげて欲しい。</li> </ul>
④	新潟県理容生活衛生同業組合	地域社会の福祉の増進と人材育成のための事業(社会福祉施設等への訪問福祉理容師養成に関する事業)	1,600	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 時代ニーズに合致した事業で、当初計画よりも多くの訪問福祉理容師の養成を行っており、所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 養成された専門講師から引き続き継続開催の希望が出るなど、参加者の積極性を引き出す事業となっており、効率性の観点からも評価できる。</li> <li>○ 今後の展望に関しても妥当であり、一層の活性化が期待される。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、受講者の感想文を会報誌に掲載するなど、効果測定に努めている点は評価できるが、数量評価を加えるなど改善の余地がある。</li> </ul>
⑤	和歌山県理容生活衛生同業組合	在宅高齢者(要介護3以上)に対する訪問理容サービス	1,600	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当初計画に比してモデル施術者数・パンフレット作成部数とも減少しているが、事業を進める上で効率性を考慮した変更であり問題ない。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 所期の目的に対する達成度合いを検証するに際して、具体的な事業成果に係る説明が不十分である。</li> <li>○ 「課題点・今後の展望」に関する記述がないのは不適切である。</li> <li>○ 事業の終了時に、ヒアリング調査を予定するなど、効果測定に関する姿勢は評価できるが、予定に終わらせないこと。</li> </ul>
⑥	全日本美容業生活衛生同業組合連合会	組織強化のためのリーダー研修会の開催	8,000	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、組織強化推進委員の育成という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 事業内容は地味であるが、組織の維持・拡大の観点から重要な取り組みである。</li> </ul>

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額(千円)	事後評価コメント
				<p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、課長通知に係るアンケート調査を行うなど、効果測定に努めており、現状の把握と今後の問題解決のために有効であると評価できるが、結果の分析が新たな活動の指針となるよう、踏み込んで分析して欲しかった。</li> <li>○ 事業の終了時に、活動成果を組合員数により確認することを予定しているが、予定に終わらせず成果把握に努めること。</li> </ul>
⑦	北海道美容業生活衛生同業組合	訪問美容調査・準備事業	1,600	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本事業は訪問美容サービスの実施に向けた第1段階的な取り組みであるが、事業進捗が良く、次年度予定していた講習会を実施した点は評価に値する。</li> <li>○ 事業を通じて市場の開拓など課題が明確になったことは、重要な成果といえる。</li> <li>○ 事業の執行時に、美容室及び高齢者施設にアンケート調査を行って実態の把握に努めている点は評価できる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 訪問美容サービスの定着を図るためには、講習会を通じた技術者の養成のみならず、行政及び福祉関係機関との連携やニーズに応じたサービス提供が必要であり、今後の更なる活動の強化を期待する。</li> </ul>
⑧	石川県美容業生活衛生同業組合	メイク営業普及促進事業～お客様をその気にさせるメイクの営業術～	1,440	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、メイク営業の意識付けという所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 事業の執行時に、消費者及びセミナー参加者を対象にアンケート調査を行って実態の把握に努めている点は評価できる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 美容室におけるメイクサービスの需要喚起をしていくためには、消費者を対象とした啓発も重要であり、効率的な事業遂行のあり方について、検証を行う必要がある。</li> </ul>
⑨	東京都興行生活衛生同業組合	“うちわ”で涼しく元気な夏	1,777	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、うちわの配布による節電及び熱中症予防策の啓発という所期の目的は達成されたものと考えられる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少額の予算で4万人の利用者を対象に啓発を行ったことは、費用対効果の面で評価できるが、営業の振興にどのように結びついたか、といった点についても説明責任が求められる。</li> <li>○ 事業の執行時に、利用者にアンケート調査や聞き取り調査を行うなどの効果測定を行わなかった点は改善すべきである。</li> </ul>
⑩	全国クリーニング生活衛生同業組合連合会	新クリーニング機税制の活用促進事業	1,000	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公害防止の観点から措置されている政策税制の活用を促進していくという国の施策に沿った事業であり、多くのエコ・クリーニング機の導入が進むなど、成果が上がっている。</li> <li>○ エコ・クリーニング機減税の説明会の対象に、営業者、機材商、メーカーのみならず税理士を対象に加えたことは、今後の当該税制の活用促進という観点から、意欲的な取り組みとして評価できる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、説明会参加者や営業者を対象にアンケート調査や聞き取り調査を行うなどの効果測定を行わなかった点は改善すべきである。</li> </ul>
⑪	全国クリーニング生活衛生同業組合連合会	クリーニング師研修の受講率向上	6,000	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ わかりやすいハンドブックの作成、受講促進意見交換会の開催、名簿の整理、DMの配布など事業は計画通り遂行されており、クリーニング師研修の受講促進という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。</li> <li>○ 受講促進ハンドブックは、クリーニング師研修の受講促進の必要性が丁寧に記載されている。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最終的な受講率目標の達成に向け、平成23年度の受講率がどの程度向上したかなどの分析が行われておらず、効果測定としては不十分である。</li> <li>○ クリーニング師研修の受講促進は政策課題に直結しており、更なる取り組みを期待する。</li> </ul>

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
⑫	東京都クリーニング生活衛生同業組合	後継者等が健全な経営で業に加わるための経営モデルの作成	1,750	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後継者確保に関する事業は短期間で事業成果を計ることは難しく、プロセスを評価することとなるが、本事業は計画通り遂行されており、経営モデル作成と普及という所期の目的は達成されたものとする。</li> <li>○ 経営モデルの報告書は質・量・わかりやすさの点で高水準である。</li> <li>○ 報告書作成だけに終わらず、報告会を開催するなどの工夫も良い。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営モデルの報告書を配布すれば後継者確保につながるとは言い難く、今後、組合員の実情に合わせた経営指導を行うなど、本事業の実効性を高める努力が問われる。</li> <li>○ 報告会参加者に対するアンケート結果の資料が添付されていない。</li> </ul>
⑬	全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会	「エコセンのすすめ」推進事業(児童を対象とした「浴育」の普及)	5,075	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 浴育モデル事業の実施とエコセンの普及啓発という所期の目的のみならず、事業実施を通じた広報効果についても評価できる。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できるが、改善点などが成果報告書に活かされておらず、丁寧な分析を求める。</li> <li>○ 若年層や家族層の集客数などの定量的な把握を行わなかった点は改善すべきである。</li> <li>○ 本事業を一過性に終わらせるのではなく、今後、振興にどのようにつなげていくかという視点が求められる。</li> </ul>
⑭	北海道公衆浴場業生活衛生同業組合	「家族エコ銭湯」事業	1,440	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ CO2削減や節電効果という所期の目的の達成を測定することは難しいが、「エコロジー啓発を通じた銭湯利用の促進」という観点からは十分に達成されたものとする。</li> <li>○ 事業の執行時に、利用者に対するアンケート調査や利用者数の把握を行うなど、効果測定に努めており適切である。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 29%の参加者が普段銭湯を利用していない者であり、一過性に終わらせることなく営業の振興にどのようにつなげていくかということに、真摯に向き合う姿勢が求められる。</li> <li>○ 利用者に対するアンケート調査において、事業PRを通じて返ってCO2や電気・紙等の使用量が増加するなど環境に負荷がかかっているとの指摘があり、こうした根本的な疑問に対しても適切なメッセージを発していきたい。</li> </ul>
⑮	全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会	衛生水準の向上・環境保全を図るための事業(東日本大震災後の節電並びに風評被害対策事業)	8000	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されている。</li> <li>○ 作成されたマニュアルや小冊子は具体的で分かりやすいが、配布に伴う具体的な効果測定が不十分である。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射能被害に起因する風評被害対策という観点から、佐賀県・新潟県でセミナーを開催した理由の説明が不十分である。</li> <li>○ 集客数や電気使用量の状況などの定量的な把握を行わなかった点は、効果測定の観点から改善すべきである。</li> </ul>
⑯	千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合	節電啓発事業	1,413	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、電気使用量の15%削減という所期の目的は達成されたものとする。</li> <li>○ 事業の執行時に電気使用量の調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できる。</li> </ul> <p>(2) 改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者のアンケート結果や組合員に対するヒアリングの資料が添付されていない。</li> <li>○ 本事業による取り組みを契機に、継続的に節電に取り組むことが重要である。</li> </ul>
⑰	全国麺類生活衛生同業組合連合会	米原産地表示ボード作製・配布事業	2,000	<p>(1) 評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、米原産地表示ボード作製・配布という所期の目的は十分に達成されたものとする。</li> <li>○ 食の質や安全性を確保することは市場取引を行う上で不可欠であり、当該事業は高く評価できる。</li> <li>○ 生産者の顔が見えるようにすることは消費者ニーズに合致している。</li> </ul>

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
				(2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、集計のみにとどまり、新たな活動指針となっていないのは残念である。 ○ 営業者に制度の意味や役割を理解してもらうことが重要で、学習機会を設けるなどの工夫が求められる。
⑱	全国麺類生活衛生同業組合連合会	麺にまつわる作文募集事業	1,800	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行され、幅広い年代層から応募があるなど、麺類に対する消費者の関心を高めた。 (2)改善を要すべき事項 ○ 作文コンクールの実施が麺類に関する認知度の向上や利用促進にどの程度つながったかなど事業効果の定量的な把握について、事業の執行時に行わなかった点は改善すべきである。 ○ 本事業は、その性質上、効果が一過性で終わるため、今後、振興にどのようにつなげていくかという視点が求められる。例えば、エピソードの内容を広告や商品開発などに活かすなどの活用例が想定される。
⑲	東京都麺類生活衛生同業組合	「そばの日キャンペーン」	2427	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行され、ホームページのアクセス数の向上など設定していた数値目標も達成しており、所期の目的は達成されたものと考えられる。 ○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている。 (2)改善を要すべき事項 ○ アンケートを通じて得られた属性や消費者ニーズを活かしてサービス提供の改善に取り組めるよう、勉強会や研修会等を開催すること。
⑳	全国冰雪販売業生活衛生同業組合	休止組合の活動再開支援及び振興計画未認定県の解消に関する事業	4,000	(1)評価できる事項 ○ 休止組合の活動再開に向けた働きかけは必要で、調査事業を行ったことには意義はあった。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、回収率が低い。 ○ 回収率が低い場合は、ヒアリング調査を合わせて実施するなどし、回答人数は少なくとも、より詳細な回答を得るなどの手法を採ることも考えて欲しい。 ○ アンケート結果の資料が添付されていない。
㉑	全国食肉生活衛生同業組合連合会	食肉衛生管理等情報普及啓発事業	6,000	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、食肉衛生管理に係る知識の向上及び普及啓発という所期の目的は十分に達成されたものと考えられる。 ○ 食の安全に関する事業で、補助金としての意義は高く、事業成果も効果的である。 ○ 当初計画していたよりもセミナーの回数を増やすなど、計画以上に事業が進展している。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に、セミナー受講者を対象としたアンケート調査を行うなど、効果測定に努めており適切であるが、レポートを課すなどし、理解の定着度合いについても確認するとさらに良かった。
㉒	千葉県食肉生活衛生同業組合	食中毒予防のための正しい知識普及啓発事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 公共性が高い事業で、補助金の本来の目的からしても妥当な事業である。 ○ 事業の執行時に、セミナー受講者を対象としたアンケート調査を行うなど、効果測定に努めており適切である。設問に理解の定着度合い確認する項目を入れた点も評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ 食品衛生法の改正内容の周知には、地道な活動が必要で、次年度以降も本事業で作成したリーフレット等を活用するなどし、事業効果をより一層拡げることを期待する。 ○ アンケートの分析について、単純集計にとどまらず、結果の分析が新たな活動の指針となるよう、踏み込んで分析して欲しい。

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
㉓	全国飲食業生活衛生同業組合連合会	衛生水準の向上・環境保全を図るための事業(飲食店における電力不足に資する省エネ対策促進事業)	8,000	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、省エネ対策ガイドラインの策定・啓発という所期の目的は達成されたものとする。</li> <li>○ 省エネ対策ガイドラインの内容は零細事業所においても参考になる内容で、良くできていると評価する。</li> <li>○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己評価欄において「短期で劇的な成果を見込むことは困難である」と記述しているが、プロセスを評価することを中心に行うと良い。</li> </ul>
㉔	群馬県飲食業生活衛生同業組合	熱中症予防対策支援事業	1,080	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。事業実施を通じた広報効果についても評価できる。</li> <li>○ 社会的な取り組みを進めることは、暮らしやすい街づくりの観点からも必要性が高く、今後も、地道な活動を期待したい。</li> <li>○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本事業を通じて得られた顧客との接点を、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。</li> </ul>
㉕	東京都飲食業生活衛生同業組合	後継者育成のための事業	1,200	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本事業を通じて、若者に対する飲食業界のPRに一定の効果があったものと評価できる。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後継者確保に関する事業は短期間で事業成果を得ることは難しく、継続することによって効果が現れてくる。次年度以降も、対象の調理師学校を拡げるなどの工夫を施しながら、組合事業として継続して実施されることを期待する。</li> <li>○ 意欲ある若者と飲食店をどのように結びつけていくかが課題。</li> <li>○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、アンケート結果の資料が添付されていない。</li> </ul>
㉖	岐阜県飲食業生活衛生同業組合	熱中症予防対策支援事業	1,200	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。</li> <li>○ 社会的な取り組みを進めることは、暮らしやすい街づくりの観点からも必要性が高く、今後も、地道な活動を期待したい。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時に、アンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できるが、感想がまとめられているに過ぎず、数量評価を加えるなど改善の余地がある。</li> <li>○ 本事業を通じて得られた顧客との接点を、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。</li> </ul>
㉗	岡山県飲食業生活衛生同業組合	組合の情報発信事業	1,080	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。</li> <li>○ ホームページ登録率やアクセス数など、定量的指標を用いて効果測定に努めている点は評価できる。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ホームページ登録に伴う集客数への影響など、客観的データの分析を進めることが、更なる参加意欲を引き出すことにつながる。</li> <li>○ 零細・高齢の営業者も平易かつ効果的にコンテンツを更新できるよう、適切な支援が求められる。</li> <li>○ 消費者の認知度向上が課題であり、ネットとリアル店舗の相互のチャンネルを活かした展開について、もう一步踏み込んで進めてはどうか。</li> </ul>
㉘	全国すし商生活衛生同業組合連合会	組織強化、活性化のための事業	6000	(1)評価できる事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。</li> <li>○ 小冊子の完成度は高い。</li> </ul> (2)改善を要すべき事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の執行時にヒアリング調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、ヒアリング調査の資料が添付されていない。</li> <li>○ 外国人観光客が小冊子にすぐにアクセスできるよう、工夫して欲しい。</li> <li>○ 小冊子を作成したことは出発点であり、活用することが重要。店舗における活用状況について、具体的な事例調査を行うなどの取り組みが必要。</li> </ul>

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
②9	東京都すし商生活衛生同業組合	組織強化、活性化のための事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 小冊子の内容はポイントが絞られており、良い構成となっている。 (2)改善を要すべき事項 ○ 小冊子を作成したことは出発点であり、どのように活用するかが重要。 ○ 小冊子を活用した経営指導について、フォローアップを行うなどし、事業効果を高めること。
③0	新潟県すし商生活衛生同業組合	サービスの拡大・向上と消費者利益の擁護の為の事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、越後すし井のブランド化という所期の目的のみならず、事業実施を通じた広報効果についても評価できる。 ○ 事業の執行時に消費者を対象に調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できる。調査回答者数、分析についても申し分ない。 (2)改善を要すべき事項 ○ 越後すし井の取扱店となることが組合加入のメリットの1つになるよう、継続的な取り組みを期待したい。
③1	岐阜県すし商生活衛生同業組合	情報発信のためのホームページ作成事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行され、ホームページ登録件数が設定していた数値目標も上回っており、所期の目的は達成されたものと考えられる。 (2)改善を要すべき事項 ○ アクセス数などの指標を用いて効果測定に努めること。 ○ ホームページを活用した組合の活性化策を講じるなどし、事業効果を高めることを期待する。 ○ 効果的な情報発信という観点からは、SEO対策(検索エンジン最適化)も重要ではないか。
③2	全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会	消費者への鶏肉の知識普及促進	4,000	(1)評価できる事項 ○ 鶏肉の安心安全をより多くの人に訴える工夫がなされており、評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に、営業者や顧客を対象にアンケート調査や聞き取り調査を行うなどの効果測定を行わなかった点は改善すべきである。 ○ 本事業を一過性に終わらせるのではなく、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。
③3	愛知県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	消費者への鶏肉の知識普及促進	1600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 ○ 健康やダイエット効果と鶏肉消費を結びつけた訴求は有効と考えられる。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に、営業者や顧客を対象にアンケート調査や聞き取り調査を行うなどの効果測定を行わなかった点は改善すべきである。 ○ 講習会の内容や受講者等に係る資料が全く添付されていない。
③4	香川県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	鶏肉の衛生管理及び鶏肉知識普及事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 ○ 事業の執行時に消費者を対象にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できる。 ○ イベントに合わせた調査であるため、回答者数が多い。 (2)改善を要すべき事項 ○ 会場でパンフレットを使ったイベントを企画するなど、普及啓発に向けた更なる工夫があると良かった。 ○ 本事業を一過性に終わらせるのではなく、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。
③5	福岡県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	消費者への鶏肉の知識普及促進	1,600	(1)評価できる事項 ○ オリジナルテキストを作成して研修会を行っており、鶏肉の正確な知識の普及に貢献する事業であったと評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に受講者を対象にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、アンケート調査の資料が添付されていない。 ○ 講習会の内容やテキスト等に係る資料が全く添付されていない。 ○ 本事業を一過性に終わらせるのではなく、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額(千円)	事後評価コメント
③⑥	全国喫茶飲食生活衛生同業組合連合会	食中毒防止とコーヒー文化創造のための情報提供事業	6,000	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時にヒアリング調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、ヒアリング調査の資料が添付されていない。 ○ パンフレット等を作成したことは出発点であり、どのように活用するかが重要。 ○ 今後、パンフレット等を活用した研修会を開催するなどし、事業効果を高めること。
③⑦	秋田県喫茶飲食生活衛生同業組合	今後の経営戦略と店舗の省エネ対策に関する研修会事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 研修会の教本の出来が良く、研修会の内容も充実したものであったことが伺える。 ○ 研修会を通じて組合加入希望者があったことも成果である。 ○ 事業の執行時に研修会受講者を対象に調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できる。分析内容についても申し分ない。 (2)改善を要すべき事項 ○ 研修会受講者が計画数を下回った点は、受講しなかった営業者に理由を聞くなどして、次につなげること。
③⑧	石川県喫茶飲食生活衛生同業組合	「国際観光県石川接待会話集」作成事業	1,600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 ○ 指さし会話集は内容も簡潔にまとめられており良い出来である。 ○ 巻末に観光名所を入れるなど外国人利用者を考慮した構成である。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に、営業者や外国人利用者を対象にアンケート調査や聞き取り調査を行うなどの効果測定を行わなかった点は改善すべきである。
③⑨	全国中華料理生活衛生同業組合連合会	組織強化・活性化のための事業	5,000	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業の執行時に、アンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できるが、集計記録や分析内容に係る資料が不十分である。 ○ 冊子を作成したことは出発点であり、活用することが重要。 ○ 今後、冊子を活用した講習会を開催するなどし、事業効果を高めること。
④⑩	愛媛県中華料理生活衛生同業組合	ITを活用した、生活衛生情報伝達システムの構築・運用	1600	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 ○ アクセス数など定量的指標を用いて効果測定に努めている点は評価できる。 ○ 動画コンテンツによる店舗の紹介は分かりやすい。 (2)改善を要すべき事項 ○ 零細・高齢の営業者も平易かつ効果的に使いこなせるよう、適切な支援が求められる。 ○ せっかく良いコンテンツを作っても、消費者に認知されなければ意味がないので、認知度向上に向けた施策もあわせて考えて欲しい。
④⑪	全国社交飲食生活衛生同業組合連合会	後継者育成事業	8,000	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業目的と研修会のコンテンツにズレがあるように感じる。 ○ 事業の執行時にアンケート調査を行うなど、実態把握に努めている点は評価できるが、アンケート調査の資料が添付されていない。
④⑫	全国社交飲食生活衛生同業組合連合会	社交業経営実態調査事業	2,020	(1)評価できる事項 ○ 社交業の経営実態に係る調査は、厚生労働省の調査でも近年行われておらず、調査の意義は非常に大きい。 ○ アンケート結果を分析することで経営課題を明確にし、方策も示されている。 (2)改善を要すべき事項 ○ 示された方策に従って、連合会・組合が取り組むべき方針を示してはどうか。

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金〈連合会・組合・全国センター〉事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
④③	新潟県社交飲食業生活衛生同業組合	国際化対応による活性化事業	2,910	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、所期の目的は概ね達成している。 ○ 外国人観光客受入のための体制整備の必要性を業者が理解する良い機会になったのではないかと。 (2)改善を要すべき事項 ○ 研修会の内容やマニュアル等に係る資料が全く添付されていない。 ○ マニュアルを作成したことは出発点であり、どのように活用するかが重要。 ○ 今後、マニュアル等を活用した研修会を開催するなどし、事業効果を高めること。
④④	宮崎県社交飲食業生活衛生同業組合	口蹄疫被害に対する全国各地からの義援金への感謝及び東日本大震災復興支援イベント事業	1,440	(1)評価できる事項 ○ 事業は計画通り遂行されており、疲弊した地域経済の活性化に寄与した。 (2)改善を要すべき事項 ○ 口蹄疫被害に対するイベントとしてもう少し安全性をアピールした方が飲食業の振興につながったのではないかと。 ○ 本事業を一過性に終わらせるのではなく、今後、どのようにつなげていくかという視点が求められる。
④⑤	全国料理業生活衛生同業組合連合会	冊子「伝えたい(後世・海外・全国)本物の日本料理」の発刊	5,000	(1)評価できる事項 ○ 冊子の内容は、料理のみならず文化・風習にも触れられており、質の高い内容となっている。 (2)改善を要すべき事項 ○ 冊子を作成したことは出発点であり、活用することが重要。 ○ 今後、冊子を活用したイベントを開催するなどし、事業効果を高めること。 ○ 外国人観光客が冊子にすぐにアクセスできるよう、工夫して欲しい。
④⑥	東京都喫茶飲食生活衛生同業組合	商店街活性化のための事業	1,440	(1)評価できる事項 ○ 生衛店舗の活性化を通じた地域活力の向上のモデルケースとして位置づけられる。 ○ ダイヤリー手帳がコミュニケーションや親しみ作りのきっかけになっている。 ○ 事業の執行時に、アンケート調査を行うなど、効果測定に努めている点は評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ 事業成果を、今後、どのようにつなげるかという視点が求められる。
Z1	(財)全国生活衛生営業指導センター	指導・研修事業	26,439	(1)評価できる事項 ○ 全国生活衛生営業指導センターには生活衛生関係営業に係るシンクタンク機能としての役割が求められており、率先して自らの事業に数値等による定量的な目標を掲げ、効果測定を行っていく姿勢が求められ、アンケート調査を行うなど一定の取組ができたことは評価できる。 ○ アンケート調査の設問に理解の定着度合いを確認する項目を入れ、次年度のカリキュラムの検討に用いた点も評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ シンクタンクとして求められるのは、当該活動が政策目的の達成にどの程度効果があったかを丁寧に論証し、その成果を情報発信していくことであり、その前提として、都道府県指導センターの範となるよう、事業の目標設定と効果測定について可視化の取組みを着実に積み重ねていくこと。
Z2	(財)全国生活衛生営業指導センター	消費者対応事業	2,300	(1)評価できる事項 ○ 全国生活衛生営業指導センターには生活衛生関係営業に係るシンクタンク機能としての役割が求められており、率先して自らの事業について成果把握を行っていく姿勢が求められ、取り組み状況について報告書をまとめるなど一定の取組ができたことは評価できる。 (2)改善を要すべき事項 ○ シンクタンクとして求められるのは、当該活動が政策目的の達成にどの程度効果があったかを丁寧に論証し、その成果を情報発信していくことであり、その前提として、都道府県指導センターの範となるよう、事業の目標設定と効果測定について可視化の取組みを着実に積み重ねていくこと。 ○ 次年度は2か年目であるため、消費者コールセンター等事業の指針と苦情対応事例集を作成し、都道府県指導センターが円滑に事業を実施できるようにすること。

平成23年度生活衛生関係営業対策事業費補助金<連合会・組合・全国センター>事後評価結果一覧

事業番号	事業実施者名	事業名	交付決定額 (千円)	事後評価コメント
Z3	(財)全国生活衛生営業指導センター	情報ネットワーク事業	11,200	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国生活衛生営業指導センターには生活衛生関係営業に係るシンクタンク機能としての役割が求められており、率先して自らの事業に数値等による定量的な目標を掲げ、効果測定を行っていく姿勢が求められ、ホームページアクセス数など定量的指標を用いて効果測定に努めるなど、一定の取組ができたことは評価できる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ シンクタンクとして求められるのは、当該活動が政策目的の達成にどの程度効果があったかを丁寧に論証し、その成果を情報発信していくことであり、その前提として、都道府県指導センターの範となるよう、事業の目標設定と効果測定について可視化の取組みを着実に積み重ねていくこと。</li> </ul>
Z4	(財)全国生活衛生営業指導センター	経営安定化事業	5,600	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国生活衛生営業指導センターには生活衛生関係営業に係るシンクタンク機能としての役割が求められており、中小零細の組合が行う補助事業について、事業効果が最大化されるよう適切な指導・支援を行ったことは評価できる。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活衛生関係営業対策事業費補助金のPDCAサイクル(Plan(計画)、Do(執行)、Check(評価・検証)、Action(反映))に従って、事業の現場に赴くなどし、実際に事業が適正かつ効果的に執行されているかという観点から指導・支援することは、計画段階での指導・支援と並んで重要である。本年度は若干手薄な印象を受けており、速やかに改善を図ること。</li> </ul>
Z5	(財)全国生活衛生営業指導センター	衛生水準確保・振興調査研究事業	1,440	<p>(1)評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国生活衛生営業指導センターには生活衛生関係営業に係るシンクタンク機能としての役割が求められており、東日本大震災に係る調査報告書を早い時期に2本まとめたことは高く評価できる。</li> <li>○ 税制のハンドブックは組合や営業者向けに分かりやすく制度を解説しており、税制の利用促進の観点から適切である。</li> </ul> <p>(2)改善を要すべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ シンクタンクとして求められるのは、当該活動が政策目的の達成にどの程度効果があったかを丁寧に論証し、その成果を情報発信していくことであり、その前提として、都道府県指導センターの範となるよう、事業の目標設定と効果測定について可視化の取組みを着実に積み重ねていくこと。</li> </ul>